

初めてのFX

資金管理編

JFX株式会社 小林芳彦

ディールで勝つためには

- ◇ 勝率を上げる それには何が必要？
- ◇ 損を小さく それには何が必要？
- ◇ 通貨ペアの選択 通貨は何がいいのか？

参加することには意味はあるが、負けないことが大事。

人の意見を聞いてもそのまま実行するな。人の相場観を聞いて大多数が何を考えて行動しているかを調査することは大事。

流れに乗れ！ 逆張りは危険。相場は**順張り**を基本に！

資金に余裕を！レバレッジは慣れるまでは**3倍まで**で行うこと。

☆損を小さく それには何が必要？

- **余裕を持った証拠金**で リスク管理

自分がどのような期間でどんなディーリングを行いたいのかによって、ポジション金額を変えるべき。

- **マネーマネージメント(資金管理)**でリスク管理

トレード毎のリスクを限定する。

- **自分のルール**を作ろう 作ったルールは厳格に運用 己を知る

例外は設けないこと。自分への甘えが傷を深くする。

自分のスキルを冷静に判断しよう。偶然に頼ったディールは長続きしない。

- **損切り**を恐れない

損切りは自分を守ってくれると考えよ。

具体的に説明していきましょう。

目的によっては意識的に低レバレッジで



ドル円1日のレンジは大体1円15銭(過去3947日の平均)
レバレッジを高くする取引は 当然長期保有には向かない。



金利の高い通貨の売りポジションは スワップが顧客の支払いとなっており、更に強制ロスカットまでの幅は狭くなる。長期保有には向かない。



高金利通貨だから買いから入りスワップポイントのメリットを最大限享受するという考え方は一理ある。しかし高レバレッジで強制ロスカットまでの幅が狭いケースでは受け取ることが出来る期間が短いうちにストップが付くリスクもあり、充分注意が必要。

初心者は慣れるまでレバレッジは3倍程度で。具体的には100万円の資金で3万ドルの取引引き。(ドル円レート=100円の時)。

マネーマネージメント(資金管理)

5

マネーマネージメント(資金管理)の概念を導入している海外のファンドは、リスクを限定的にして 収益を追求する

100人のトレーダーが勝率6割のシステムトレードを1年行った結果、収益が出ているトレーダーはわずか5人しかいないことが明らかとなっている。別な言い方をすれば、勝率6割のシステムを使っても 95%のトレーダーは1年後に収益を出せない。なぜなら 資金管理が下手だから。売り買いのタイミングよりも、チャートよりも、トレードをする上でもっとも大事な役割である資金管理を学ぶべき。

一回のトレードに使用する資金は投資金額の1%とする。

すなわち 投資金額を1,000,000円とすると 損切りは1万円に留める。

ポジションが1万ドル であれば損切りは1円
2万ドル であれば損切りは50銭
5万ドル であれば損切りは20銭
10万ドル であれば損切りは10銭となる。

日ばかりの損切りが30-40銭でかけるケースが多い事を考えると5万ドル以上のポジションは金額的に見て大きいと判断される。

皆さんが実際にやっている金額と比較して小さいと感じると思いますが、長期間に渡って利益を上げるためには1回のトレードのリスクを限定しておく必要がある。

自分のルールを作ろう

当初資金100万円、レバレッジ約3倍(1万ドル当たり4万円の必要証拠金)
当初使用する証拠金は12万円(3万ドルのポジション)
マネーマネージメントは3%で損切りするルールを作る。

証拠金総額の3%で損切りするルールとしたので、3万円(3万ドル)のロスカット、すなわち1円で損切りすることとする。

ポジションで致命的な損失を被ることがないようにすべき。勝負で毎回勝つことは不可能。1回のヤラレで立ち直れないほどの損失は絶対に避ける事。

強制ロスカットポイントまで何もせずにじっと待つのは**論外**。

1円の損切りが深いと感じるなら 2%のロスカット(約67銭)で実行しては。

- 自分が相場でそのポジションを張ろうと考えた材料は何か？今もその材料は生きているか。
- 熱くなっていないか、冷静に相場を判断できているか、第三者の目で自分を見つめられるか。
- テクニカルと市場センチメントは確認したか、何処が切れたら・抜けたら危ないかのチェックは済んでいるか。損切りは置いたか？少なくとも何処で損切るか計算したか？

テクニカル・チャートは2~3個見れば充分、見すぎると迷う！

- 取り引きは **日ばかり？1週間単位？長期？** やられたら長期(塩漬け)の考え方は捨てること。日ばかりと長期の材料は明確に異なる。
- 市場がもっとも大きく動くのは 大量の損切りが出ているとき。損切りが終れば流れは元に戻る可能性があるので、**自分の利食いを他人の損切りにピークでぶつけよう。**
- **他人の不安心理**を勉強しよう。売ったら買ったと思え、買ったら売ったと思え
- 利食いは利食い。利食い千人力。利食いして死んだ人はいない。損切りしたポジションをいつまで悔やんでも何も生まれない。
- 相場の大きな流れは どっちだ？常に**順張り**を基本に。
- **乗り遅れた波は諦めろ。**焦るな、相場は毎日存在する。遅れて相場に乗っていいことなし。
- 経験に基づいた勘+テクニカル(**テクニ勘**)が必要。特に**危険察知能力**。
- 他人に言われて訳もわからずポジションを張るな。人の意見に流されるな。

<リスク開示>

本コンテンツは情報提供を目的とし、投資の断定的判断を促すものではありません。お取引における最終的な判断は、お客様自身で行うようにしてください。この情報により生じる一切の損害について、当社は責任を負いません。本コンテンツの意見等が今後修正・変更されても、当社はこれを通知する義務を負いません。著作権はJFX株式会社に帰属し、無断転載を禁じます。

<注意喚起>

当社の取扱う店頭外国為替証拠金取引「MATRIX TRADER」は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果(想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み)や為替レートの変動等によって注文(ロスカット注文を含む)が約定しない場合等、元本を上回る損失発生可能性があります。特に、マイナー通貨(流動性の低い通貨)の取引をされる場合、元本以上の損失発生可能性があります。加えて、スワップポイント(通貨間の金利差調整額)においては通貨ペアやポジションの状態(売りまたは買い)によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。取引におけるお客様のコストは、スプレッドとなります。スプレッドは、売りレートと買いレートの差のことで、通常は売りレートより買いレートの方が高くなります。また、流動性が低ければ、スプレッドが大きく広がる場合があります。個人のお客様の必要証拠金額は、 $\text{想定元本(為替レート} \times \text{取引数量)} \times 4\%$ の額となり、レバレッジは、 $\text{想定元本} \div \text{必要証拠金}$ で算出されますので最大25倍となります。法人のお客様の必要証拠金は、1Lotあたり500円となり、レバレッジは、 $\text{想定元本} \div \text{必要証拠金}$ で算出されますので、それぞれの値が変動することにより、レバレッジも変動します。店頭バイナリーオプション取引「MTBO」は、判定時刻の為替レートが、当社の設定した最大7本の権利行使価格から、お客様が選択された権利行使価格よりも、上昇するか下降するかを予想するヨーロッパタイプのラダーバイナリーオプション取引です。最大損失額は、オプションの取得対価の全額となります。取引単位は1ロット(1ロット当たりの価格は0~1,000円)、1回の取引あたりの最大取引単位は50ロットとなります。手数料は無料です。オプションの購入後において、取引をキャンセルすることはできません。購入したオプションを取引可能期間前に清算(売却)をすることはできます。但し、購入価格と清算価格にはスプレッドがあり、清算時に損失を被る可能性があります。「MTBO」は投資額に比べて大きな利益を得る可能性がある反面、投資元本の保証はなく、お客様にとって為替レートが不利な方向に変動することにより投資元本の全てを失う可能性のあるリスクが高い金融商品です。当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引および店頭バイナリーオプション取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社(相対取引)となっており、取引所取引とは異なります。お客様におかれましては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：JFX株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：関東財務局長(金商)第238号

加入協会：金融先物取引業協会 会員番号1503